

2009年9月10日株式会社 ジンテック

目次

目次	2
はじめに	3
1. ハードウェアの設置	4
2. 起動	4
3. Aidx のネットワーク設定用に使う PC のネットワーク設定	5
4. Aidx のネットワーク設定	8
4-① 固定 Ⅳ で運用する場合の設定(※DHCP で運用する場合は4-②に進む).	10
4−② DHCP で運用する場合の設定(※固定 IP で運用する場合は5に進む)	12
5. Aidx の運用に関する設定	14
5-① インデックス生成に使うユーザの設定	16
5-② インデックス生成対象ディレクトリ設定	17
5-③ 検索/管理ユーザーの設定	21
6. 初回のインデックス生成	22

はじめに

Aidxは、Windowsファイル共有(SAMBA/CIFS)のファイルサーバを定期巡回しながらIndex やサムネイルを生成し、内蔵データベースによって高速な検索を可能にするシステムです。

ファイルサーバのどこかには置いてあるんだが、どこに置いたかわからなくなってしまっ たファイルを、一瞬のうちに見つけ出すことで、ファイル探しのための無駄な時間を劇的 に減少させることができます。

ユーザーインターフェースは Windows 標準のブラウザ「InternetExprore(6 以降)」を使い ます。IE6 以降の機能を深く使うことや、Windows ファイル共有に特化した仕組みを作って いることから、Mac でのアクセスは保証しません。

導入の前に決めておいてほしいこと

導入初日にあわてないで済むように、以下のことを決めて、導入に備えてください。

- ・巡回対象のネットワークボリュームを決めておいてください
- ・巡回対象のサーバ(複数でも可)の中に、巡回用アカウントを作り、巡回対象のボリュームを「リードオンリーで」アクセスできるように、ファイルサーバ側の設定を行っておいてください
- ・なるべくであれば、固定 IP での運用が望ましいので、IP アドレスの割り当てを行い、 その IP アドレスおよび設置場所から、巡回対象ボリュームをファイルサーバとして 利用できることを確認して置いてください。(ファイヤーウォール等でアクセスが妨 害されないことを確認)
- ・本体設定用のパソコンを別途用意してください。既存ネットワークから一時的に切 り離して、Aidx のネットワーク設定用に使います。

1. ハードウェアの設置

通風を妨げず、転倒を起こしにくい場所に本体を設置してください。 本体背面にあるネットワーク用コネクタに、ネットワークケーブルを接続し、それを、 既存のネットワークを介さずに(できれば直結で)、Aidx のネットワーク設定用に使う PC と接続してください。

電源ケーブルを差してください。



2. 起動

本体の電源スイッチを入れて起動してください。 案内放送のチャイムのようなメロディーが鳴ったら起動完了です。 Aidx のネットワーク設定用に使う PC も起動してください。

3. Aidx のネットワーク設定用に使う PC のネットワーク設定

IP アドレス 192.168.123.2/サブネットマスク 255.255.255.0 に設定してください。

方法については、WindowsXP Professional の例を示しますので、お使いの OS の変更方法に沿って実行してください。

(WindowsXP Professional の例)

[スタート]→[コントロールパネル]をクリックしてください。



[ネットワークとインターネット接続]をクリックしてください。



[ネットワーク接続]をクリックしてください。

ジタ ネットワークとインターネット接続	
作業を選びます	
→ インターネット接続のセットアップや変更を行う	
→ 感場のネットワークに接続する	
● ホーム ネットワークまたは小規模オフィスのネットワークをセットアップ または変更する	
コントロール バネルを選んで実行しま す	クリック
💯 インターネット オブション 🔌 ネットワーク接続	

[ローカルエリア接続]を右クリックして、プロパティをクリックしてください。



[インターネットプロトコル(TCP/IP)]をクリックしてから、[プロパティ(R)]をクリック してください。

₿続の方法:		
👜 AMD PONET Famil	y PCI Ethernet Adapter	
	構成(C)	
の接続は次の項目を使用し	,ます(Q):	
🗹 📕 Microsoft ネットワー	-ク用クライアント	クリ
Microsoft ネットワー	-ク用ファイルとプリンタ共有	
インストール(1)	削除(U) プロパティ(R) 【	
說8月	The second se	
伝送制御ブロトコル/イン/ ネットワーク間の通信を提 ルです。	ヌーネット プロトコル。相互接続されたさまさまな 供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ	
□ t≠2=0=5(-2)通左02百+ポ(- √2)。		
」 十支約元の可にス 囲大い 「東羽灯」 イン	ンリーダを表示する/型/	

[次の IP アドレスを使う(S)]と、[次の DNS サーバーのアドレスを使う]をクリックして、 IP アドレスを[192 168 123 2]に、サブネットマスクを[255 255 255 0]に指定し て、[OK]をクリックください。(※その他の欄は空白のままにしてください)

	インターネット プロトコル(TCP/IP)	のプロパティ 🛛 🕐 🔀	
	全般		
クリック 🥄	ネットワークでこの機能がサポートされて きます。サポートされていない場合は、コ てください。	いる場合は、IP 設定を自動的に取得することがで たットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ	設定
	● IP アドレスを自動的に取得する(0	
	▲ ⑦次の IP アドレスを使う(⑤): —		
	IP アドレスΦ	192 168 123 2	設定
	サブネット マスク(山):	255 255 255 0	
	デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):		
	◯ DNS サーバーのアドレスを自動的	つに取得する(<u>B</u>)	
	🕞 🕞 次の DNS サーバーのアドレスを	更う(E):	
クリック ―	優先 DNS サーバー(<u>P</u>):	1	
	代替 DNS サーバー(<u>A</u>):		
			<u></u>
		■非希腊技定(型)	
		OK +++2+211	

[閉じる]をクリックしてください。

- ローカル エリア接続のプロパティ	? ×
全般 認証 詳細設定	
接続の方法	
B AMD PONET Family PCI Ethernet Adapter	
構成(2).	
この接続は次の項目を使用します(2):	
 図 ■Microsoft ネットワーク用クライアント 図 ■Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有 図 ■QooS パケット スケジューラ 図 零インターネット プロトコル (TCP/IP) 	
・ 「インストール(10)」 「削除(10) 「プロパティ(12) 説明	
コンピュータが Microsoft ネットワーク上のリソースにアクセスできます。	
□接続時に通知領域にインジケータを表示する(₩)	<u></u>
閉じる	eten

4. Aidx のネットワーク設定

Aidx のネットワーク設定用に使う PC のブラウザを立ち上げ、「http://192.168.123.1」 にアクセスしてください。

以下のページが表示されますので。ユーザ名「admin」、パスワード「admin」を入力して、[ログイン]をクリックしてください。



[セットアップメニューへ]をクリックしてください。



[IP アドレスの設定]の欄の[Go]をクリックしてください。



4-① 固定 IP で運用する場合の設定 (※DHCP で運用する場合は4-2に進む)

[新しい IP アドレス]/[新しいサブネットマスク]/[新しいデフォルトゲートウェイ]/ [DNS サーバの IP アドレス]の欄に、Aidx を運用する際に使う値を入力して[新しい設定 に変更する]をクリックしてください。

		SETUP – Windows Internet Explorer
アイル(E) 編集(E) 表示(Q) お気に入り(Q) ツール(D) ヘルグ(H) ③ SETUP ③ N ○ N ○ N ○ N ○ N ○ N ○ O ○ D ○ O ○ O	Google	- 🖉 + 🙋 http://192.168.1.77/mod_ifcfg.php
	ール(① ヘルプ(巴)	ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツ
	📄 👌 • 🗟 - 🖶 • 🔂 <-9@ • O y-µ@ • @• 🔂 🥵 🞎 🤧	💈 🏟 🍘 SETUP
	第一日本の設定 ス. 192.168.123.1 シティスク	A6 四アドレ サーラを5
アナリンエー(と)とできつ) DNSサーバ (後定なし) 新しい設定 ************************************	トマスク 255.255.255.0	リンネッ デフォリ
新しい設定 IPアドレスを自動的に取得有効にするロ *D0x3サーバの設定以外は入力が無視され、自動取得されます 新しいIPアドレス 192 新しいサブネットマスク 255 変活 255 新しいサブネットマスク 255 第1しいゲートウェイ(*注) 192 168 1 1 1	-バ (設定ない)	DNS ⁺
新しい設定 IPアドレスを自動的に取得 有効にする □ #DNSサーバの数定以外は入力が無視され、自動取得されます #DNSサーバの機定自にすると自動取得されます 新しいIPアドレス 192 168 1 87 新しいサブネットマスク 255 255 0 新しいサブネットマスク 192 168 1 1 DNSサーバの伊アドレス(*注) 192 168 1 1		(Presserve)
IPアドレスを自動的に取得 有効にする □ #DXSサノバの酸な以外は入力が解決し、自動的合わます #DXSサノバの酸な空にすると自動的は取得 有力 新しいIPアドレス 192 168 1 87 新しいサブネットマスク 255 255 0 新しいデフォルトゲートウェイ(*注) 192 168 1 1	新しい設定	
新しいIPアドレス 192 168 1 87 新しいサブネットマスク 255 255 0 新しいゲフォルトゲートウェイ(*注) 192 168 1 1	有効にする ロ #DNSサーバの設定以外は入力が無視され、自動取得されます #DNSサーバの機能空白にすると自動取得されます	IPアドレスを自動的に取得
新しいサブネットマスク 超しいデフォルトゲートウェイ(※注) 192 168 1 1 DNSサーバのIPアドレス(※注) 192 168 1 1	192 168 1 87	新しいIPアドレス
新しいデフォルトゲートウェイ(*注) 192 168 1 1	255 255 0	新しいサブネットマスク
DNSサーバのIPアドレス(***) 192 168 1 1	192 168 1 1 人力	新しいデフォルトゲートウェイ (*注)
ATTAC STATE DATA TO T	192 168 1 1	DNSサーバのIPアドレス(*注)
(※注 メール違知機能を使わない場合は空白でも構いません) 新しい設定に変更する	#を使わない場合は空白でも構いません》 クリッ 新しい設定に変更する	(※注 メール通知者
セットアップメニューに戻る	2ットアップメニューに戻る	-

※注意

- ・IP アドレスは、ローカル IP アドレスしか指定できません
- ・メール通知機能を使わない場合は、「新しいデフォルトゲートウェイ」および[DNS サーバの IP アドレス]の欄を空白にすることが可能ですが、メールによる通知は 是非使うことを推奨いたします

[変更を実行する]をクリックしてください。



以下の画面が表示され、IP アドレスが変更されます。



以上でネットワークの設定は終了です。Aidx のネットワーク設定用に使う PC を元の設定に戻してください。

4-② DHCP で運用する場合の設定(※固定 IP で運用する場合は5に進む)

DHCP での運用は必ずしも推奨しませんが、可能になっています。 DHCP への設定変更を行った後で、DHCP によるアドレス取得が出来なかった場合、ネットワーク越しの設定が不能になるため、その際は、キーボード/モニタを使った直接操作による設定変更を要すようになるためです。

キーボード/モニタを接続して、IP アドレスの設定を直接確認できる場合を除き、先 に、管理者マニュアルの「メール通知機能設定」の項目を参照して「一般通知」の設 定を済ませてください。

IP アドレス「192.168.123.1」を誰も使っていない状況を確認の上で、Aidx とネットワーク設定用に使う PC を、実際に運用するネットワークに接続してください。

[IP アドレスを自動的に取得]の「有効にする」の右側のチェックボックスをチェックしてください。

必要があれば、DNS サーバの IP アドレスを指定することも出来ます。DNS が DHCP に より自動取得出来る場合、入力は必要ではありません。

[新しい設定に変更する]をクリックしてください。



[変更を実行する]をクリックしてください。



以下の画面が表示され、IP アドレスが変更されます。



メール通知機能設定を済ませた場合は、「[Aidx]<NOTICE> IP アドレス:192.168.1.87 で ネットワークのリスタート成功」というような件名のメールによって、DHCP で取得さ れた IP アドレスが通知されます。

以後のアクセスは、「http://DHCP で取得した IP アドレス」で行ってください。

以上でネットワークの設定は終了です。Aidx のネットワーク設定用に使う PC を元の設定に戻してください。

5. Aidx の運用に関する設定

Aidx を実際に運用するネットワークに接続してください。



運用時に Aidx にアクセスするために使う PC のブラウザを立ち上げ、

「http://Aidx の IP アドレス」にアクセスして、ユーザ名 admin、パスワード admin で ログインしてください。

ここでは、運用上最低限必要なインデックス生成元の設定のみ解説します。 ①をクリックすることで進むことが出来ます。



SETUP - Windows Internet E	xplorer		<u>- 🗆 ×</u>
G → A http://192.168.1.130/se	etup.php	Google	P •
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) お気(こ入り(金) ツール(① ヘルブ	(H)	
😒 🅸 🄏 SETUP] ⓑ ▼ ⊠ - ₩ • ➡ ページ® • ⊙ ツール© • ()• D B <u>B</u> <u>B</u> <u>B</u>
	Aldeser Version	L1.3 presented by DNA	
インデッ	クス生成に使うユー	-ザーの設定(※変更時要注意)	
	л.	ーザ名: testadmin	
	バス	ワード: 変更実行	
	バスワード(菲	再入力):	
新規登録ディレクトリ	インテックス生成 (*例\\192.168.100.100.put	対象ティレクトリ設定 通加 ^{plic})	通知
	検索/管理	ユーザーの設定 追加	
新規登録ユーザー		ユーザ名: パスワード: パスワード(再入力):	18to
	セットアッ インデック	ブメニューに戻る	
ページが表示されました			* 100% *

「インデックス生成元の設定」では、当初以下のような画面が表示されます。

この画面では、大きく分けて3種類の設定を行います。

- インデックス生成に使うユーザの設定 Aidx は、インデックス生成のためにファイルサーバの複数のディレクトリを巡回します。その際、全てのディレクトリに対して、同一のアカウント/パスワ
- ードでアクセスします。そのアカウント/パスワードの設定を行うものです。 2.インデックス生成対象ディレクトリ設定
 - Aidx が、どのファイルサーバのどのディレクトリに対してインデックス生成を 行うかを設定します。
- 3.検索/管理ユーザの設定
 検索や管理を出来るユーザの、追加/削除/パスワード変更を行います。また、
 だれが、どのディレクトリに対して検索する権限を持つかを設定します。また、
 そのユーザに管理者権限を与えるか否かの設定もここで行います。

5-① インデックス生成に使うユーザの設定

ファイルサーバ側の設定で、インデックスを生成したい全ての共有ディレクト リに対して、Read 権限以上を持つアカウントを作成してください。既にそうい うアカウントがあれば、そのアカウントを使うことも可能です。



そのアカウントの「ユーザ名」と「パスワード」(およびパスワードの再入力) を入力して、「変更実行」のボタンを押してください。

※注意

この部分の設定は、Aidx の運用開始の最初の1度しか使わないケースが多いと考えら れます。もし、後からこれを変更する場合は、全てのインデックス生成対象が、変更 後のアカウント/パスワードでアクセスできるように、ファイルサーバ側の設定変更 を行う必要があります。

※ PDC を使いドメインで運用しているファイルサーバにおいては、ユーザ名の欄には、 「ユーザ名@ドメイン名」の書式で入力を行ってください。 5-② インデックス生成対象ディレクトリ設定

この設定では、インデックス対象ディレクトリを1つ追加する毎に、1行ずつ表 示が増える仕組みになっています。最初は何も設定されていないため、まず、 新規登録ディレクトリの追加を行います

	インデックス生成対象ディレクトリ設定	
	追加	
新相容録ディレクトリ		ishn
和成豆がアイレンドア	(※例 \\192.168.100.100\public)	

ファイルサーバ内のイン デックス生成対象ディレ クトリのWindowsファイ ル共有としての共有フォ ルダ名を入力します

共有フォルダ名をコピー&ペーストで楽に入力するための手法を簡単に例示します。

WindowsXP を使った場合の入力の例です。

(※IP アドレス「192.168.1.2」のファイルサーバの「cgp」という共有フォルダをイ ンデックス生成対象とする例)

[スタート]→[マイネットワーク]をクリックする



	クリック	
[検索]をクリックする		
🦉 マイ ネットワーク		
ファイル(E)編集(E)表示(V) お気に入り(A) ツール(I)	ヘルプ(出) 🥼	
③ 戻る - 〇 - 参 〇 株 10 7x1ルダ	<u></u> -	
アドレス(ロ) 🧐 マイ ネットワーク	💉 🛃 移動	
<u>ネットワーク ねつり</u>	<u>ŋ-þ</u>	
マン キャワーク ブレースを追加 Por Refin	inistrative - Samba Server	
😒 ネットワーク接続を表示する		
ネームバル規模オフィスのネッ トワークをセットアップする メ ワークグループのコンピュータ コーク	iintool - Fx-1afa3f	
*** を表示する		
「コンピュータ名(N)」に「192.168.1.2」と	こ入力して[検索(R)]をクリックする	
🍞 マイ ネットワーク		
ファイル(E) 編集(E) 表示(W) お気に入り(A) ツール(T)		
(3) 戻る - ② - 参 🔎 検索 🍋 フォルタ [□- 入力	
アドレス(1) 🕞 マイ ネットワーク	▼ → 移動	
検索コンパニオン × <u>ローカル ネットワーク</u>		
どのコンピュータを検索します	I-Fx-Tafa3fj	
ル・ コンピュータを(N): 192.168.15	ncelhost	
次の項目も実行できます		
◎ このコンピュータにあるファイル	Youn = Morivama1900 クリッ	・ク
を検索する(2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	indep indersystematic cos	
検索(B) backup -	Moriyama1300	
COJ - KA	in Fouget	

検索して見つかったコンピュータをクリックする

▶ 夜楽結果 - コンピュータ コッノル(E) - 毎年(E) - まテヘク - ま	をにうれ(な) やっし(エ) みじ	-1(LI)	
(3 戻る • ② / 参 /)	検索 🌔 フォルタ 🛄・		
7ドレス(型) 😰 検索結果 - コンピュー	9		▼ 🔁 移動
食索コンパニオン ×	名前 🦯	フォルダ名	1 2 2
どのコンピュータを検索します か? コンピュータ名(N):	319216812	不明	

「cgp」フォルダをクリックする



※ユーザ名/パスワードを求められる場合は入力してください

「アドレス(D)」の中で右クリックしてコピーする



¥が\置換されてに表示されますが、問題ありません。そして、追加ボタンを押しま す。(再確認も OK してください)

追加時には「インデックス生成に使うユーザーの設定」で指定されたユーザ名/パ スワードを使って、実際にファイルサーバにアクセス可能か否かが検証され、可能 であった場合のみ、追加が実施されます。 追加に成功すると、以下のように、現行に反映された表示が出ます。



登録した後、やはりここは対象から外したいときは削除を押してください。 変更というのは、インデックスが貼られてしまった後では、あまり有効に機能しま せんので、初期の勘違いの修正等に使ってください。

5-③ 検索/管理ユーザーの設定

前項の説明で、1つのインデックス生成対象を追加した状態では、この設定部分 は以下のように変わっています。



これは、管理者権限のユーザですら、今追加したボリュームを検索できないこ とを示します。変更ボタンを押してください。



検索可能ディレクトリに追加を押せば、このボリュームを検索できるようにな ります。

一般ユーザの追加や設定については、管理者マニュアルをご参照ください。

6. 初回のインデックス生成

必要なボリュームと、ユーザーの設定を終えたら、早速インデックスを作ってみま しょう(※注)。ページ最下部にある「インデックスの手動生成開始」のボタンを押 してください。

インデックス手動生成開始

即座に、ファイル名と属性のインデックス、およびサムネイルが作成されます。 その後、順次全文検索用インデックスが貼られます。

数日後には、ファイルサーバ全域の高速検索を提供してくれることでしょう。

※注 初回のインデックス生成完了の通知について

管理者マニュアルの「メール通知機能設定」を参照して、メール通知機能の設定 を済ませておけば、インデックス生成の開始/終了/失敗などがメールで通知さ れます。

通知を希望される場合、最初のインデックス生成を開始する前に、メール通知機能の設定を行っておくことを推奨します。

メール通知機能をお使いにならない場合でも、インデックス生成処理中は、「イン デックス手動生成開始」のボタンが表示されずに、「インデックス生成プログラム 動作中」という表示が出ますので、その状況を確認することは可能です。